

# 利益相反開示に関する項目

※過去1年間以内（抄録登録時/論文投稿時）の利益相反状態を申告する。

以下の「利益相反開示項目」を参照し、該当する項目がある場合には、次ページのひな形データを複製し、

- ・該当する「開示項目名」
- ・それに関与する「企業及び団体名」を明記してください。

なお、「利益相反開示」については、発表データ初ページにて必ず開示してください。

開示項目名	内容	開示条件
顧問	企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職などの有無と報酬額	1つの企業・団体から年間100万円以上のものを記載
株保有	株の保有と、その株式から得られる利益	1つの企業の1年間の利益が100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載
特許使用料	企業や営利を目的とした団体から、特許使用料として支払われた報酬	1つにつき年間100万円以上のものを記載
講演料	企業や営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対して、研究を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料など	1つの企業・団体から支払われた総額が年間50万円以上のものを記載
原稿料	企業や営利を目的とした団体から、パンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料	1つの企業・団体から支払われた総額が年間50万円以上のものを記載
受託研究・共同研究費	企業や営利を目的とした団体が提供する研究費（委託受託研究、共同研究）など	1つの企業・団体から支払われた総額が年間200万円以上のものを記載
奨学寄付金	企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄付金（奨励寄付金）などの有無	1つの企業・団体から支払われた総額が年間200万円以上のものを記載
寄付講座所属	企業や営利を目的とした団体が提供する寄付講座	企業・団体などからの寄付講座に所属している場合に記載
贈答品などの報酬	研究とは無関係な旅行、贈答品など	1つの企業・団体から年間10万円以上のものを記載

# 日本顎咬合学会利益相反開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などとして、

顧問: \* \* \* 会社

株保有: \* \* \* 会社

特許使用料: \* \* \* 会社

講演料: \* \* \* 会社

原稿料: \* \* \* 会社

受託研究・共同研究費: \* \* \* 会社

奨学寄附金: \* \* \* 会社

寄付講座所属: \* \* \* 会社

贈答品などの報酬: \* \* \* 会社

# 日本顎咬合学会 利益相反開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。